

平成28年度 第2回

水戸市上中妻市民センター運営審議会

日 時 平成29年3月14日(火)

午前10時30分～

場 所 上中妻市民センター 集会室

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議

- (1)平成28年度上中妻市民センター事業並びに利用状況経過報告について
- (2)平成29年度上中妻市民センター運営方針及び重点目標について
- (3)平成29年度上中妻市民センター事業計画(案)について
- (4)その他

4 閉会

上中妻市民センター運営審議会委員

任期 平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

(順不同, 敬称略)

役 職	氏 名	所属団体等
会 長	飯村 正夫	上中妻地区住民の会 会長
副会長	田畑 清子	学識経験者
	菅野 耕司	上中妻地区住民の会 生涯学習部長
	本田 とも江	上中妻女性防火クラブ 会長
	山崎 仁志	上中妻小学校PTA 会長
	石井 誠二	上中妻小学校 校長

上中妻市民センター職員 平成 28 年 4 月 1 日現在

職 名	氏 名
所 長	久野 智之
嘱託員	中島 幸恵
嘱託員	藤田 まゆみ
嘱託員	磯崎 恵

1 協議

(1) 平成28年度上中妻市民センター事業並びに利用状況経過報告について

① 市民センター主催による事業

事業名	講座名	講師 (敬称略)	開催日	会場	対象	募集 人数	参加 人数	参加費 (円)
成人講座	みそ作り教室	長山 勝紀 名澤 久子	1月24日(火)	市民センター	成人男女	15	20	2,100円 (3kgみそ 材料費, 保存容器 代)
	ノルディックウォーキング体験講座	菊田 利秀	3月4日(土)	市民センター	成人男女	30	20	1,000円(昼食, 飲物 代, ポールレンタル 料)
女性教養講座	大人の塗り絵講座	岩淵 幸子	6月24日(金)	市民センター	成人女性	15	17	無料
	女性教養講座 移動学習	市民センター 職員2名引率	9月9日(金)	栃木県益子 町, 真岡市 方面	成人女性	40	29	2,400円(高速代, 体験料, 昼食代等) +絵付体験(500~ 1,300円)
児童講座	サマースクール 書道教室	赤地 雲月	8月3日(水)・ 4日(木)	市民センター	小学4 ~6年生	10	9	無料
	サマースクール 絵画教室	兼川 良子	8月18日(木)・ 19日(金)	市民センター	小学全学年	20	20	無料
家庭教育学級	子育て学習講演会	中川 貴	2月7日(火)	上中妻小学校	上中妻小 新入学児童 の親	35	35	無料

②地区住民の会・市民センター共催による事業

(順不同)

事業名	開催日	会場	参加人数
上中妻地区市民運動会	10月9日(日)	上中妻小体育館	450
上中妻ふれあいまつり	11月6日(日)	市民センター	1,300
郷土史文化財移動学習	6月28日(火)	栃木県足利市方面 足利学校・鑿阿寺 あしかがフラワーパーク	41
上中妻地区社会人ソフトボール大会	5月8日(日)	大塚池公園野球場	3チーム
西部地区球技大会(ソフトボール)	5月29日(日) 6月5日(日)	田野市民運動場	上中妻地区 4チーム
〃 (バレーボール)		休止	
上中妻地区お父さんソフトボール大会	7月3日(日)	大塚池公園野球場	4チーム
上中妻地区ママさんバレーボール大会		休止	
地域環境実態調査	11月17日(木)	地区内	10
西部ブロック球技大会(ソフト)	11月13日(日)	田野市民運動場	上中妻地区 1チーム
〃 (バレーボール)		休止	
上中妻地区市民歩く会	12月18日(日)	千葉県銚子市, 佐倉市方面	39
生涯学習講演会	2月26日(日)	上中妻小体育館	12
上中妻地区防災訓練	2月19日(日)	市民センター, 上中妻市民運動場	170
郷土史文化講演会	2月7日(火)	市民センター	42

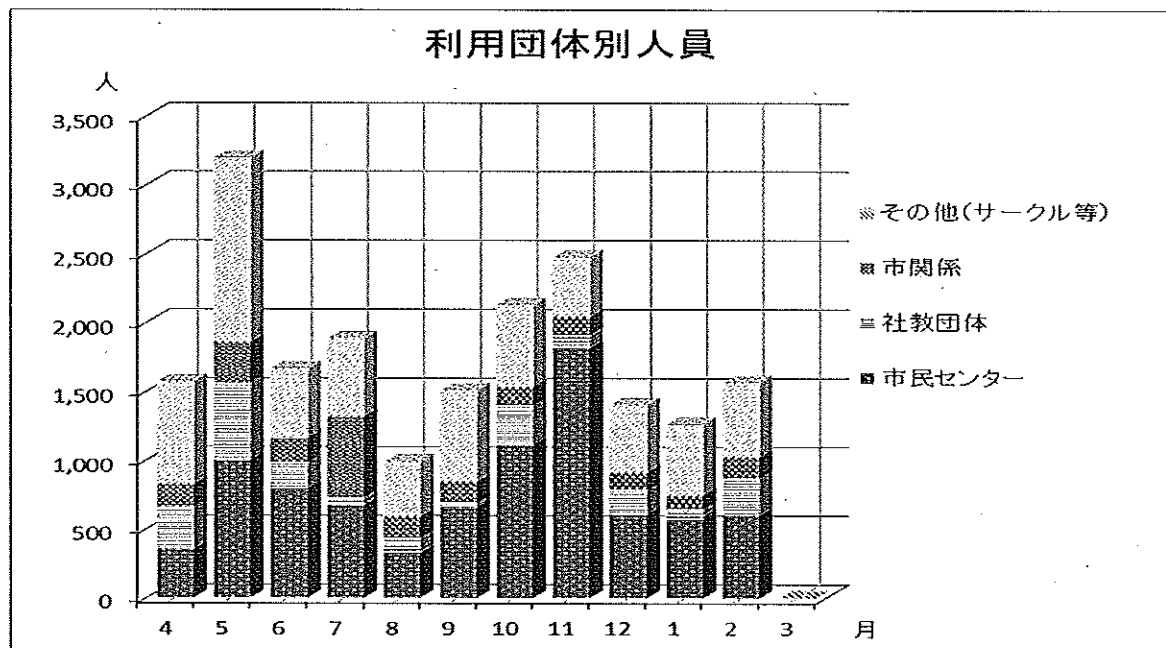
③地区高齢者クラブ連合会・市民センター共催による事業

事業名	開催日、講師	会場	参加人数
寿大学① 講話 「高齢者福祉サービスを上手に利用して安心した生活を送りましょう」	6月16日(木) 西部高齢者支援センター職員	市民センター	32
寿大学② 講話 「新時代をかしこく生きる」 ～生活者とし・消費者市民として～	6月23日(木) 市消費生活センター長	市民センター	27
寿大学③ 講話 「高齢者への講話」	7月8日(金) 水戸市長 高橋靖	市民センター	34
高齢者クラブ 秋季研修 明治神宮・巣鴨・西新井大師	10月13日(木)	東京方面	27
高齢者スポーツ交流会 グランドゴルフ・ペタンク・輪投げ	11月25日(金)	上中妻市民運動場	33

④平成 28 年度利用状況

ア 利用団体別

月	市民センター		社教団体		市・県関係		その他(サークル等)		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	36	347	16	318	10	160	52	745	114	1,570
5	98	1,002	24	568	19	286	99	1,339	240	3,195
6	66	791	8	198	14	172	48	504	136	1,665
7	63	664	6	78	13	576	47	567	129	1,885
8	31	314	7	134	12	142	29	399	79	989
9	64	656	4	49	11	139	52	663	131	1,507
10	64	1,107	12	299	11	128	47	595	134	2,129
11	52	1,815	8	110	10	118	35	431	105	2,474
12	57	606	10	188	10	119	42	490	119	1,403
1	59	573	6	88	6	86	45	514	116	1,261
2	59	603	7	277	13	147	44	539	123	1,566
3									0	0
計	649	8,478	108	2,307	129	2,073	540	6,786	1,426	19,644

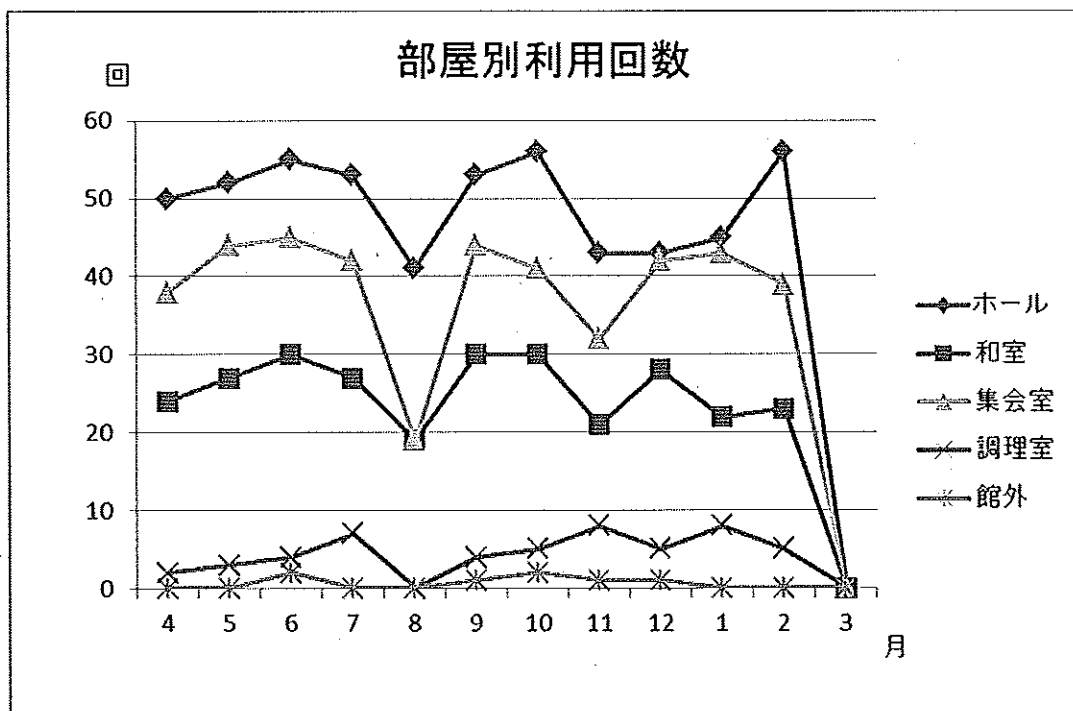


	市民センター		社教団体		市関係		その他(サークル等)		合計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
平成28年度	649	8,478	108	2,307	129	2,073	540	6,786	1,426	19,644
平成27年度	623	8,730	111	2,390	107	1,962	504	5,451	1,345	18,533
差	26	▲ 252	▲ 3	▲ 83	22	111	36	1,335	81	1,111
前年比	104.17%	97.11%	97.30%	96.53%	120.56%	105.66%	107.14%	124.49%	106.02%	105.99%

※各年度2月末現在

イ 部屋別

月	ホール		和室		集会室		調理室		館外		図書利用		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	人数	冊数	回数	人数
4	50	896	24	269	38	391	2	13	0	0	1	4	114	1,570
5	52	853	27	283	44	456	3	32	0	0	1	2	126	1,625
6	55	852	30	264	45	449	4	41	2	57	2	9	136	1,665
7	53	1,122	27	283	42	387	7	89	0	0	4	7	129	1,885
8	41	634	19	165	19	187	0	0	0	0	3	10	79	989
9	53	683	30	316	44	437	4	40	1	30	1	3	132	1,507
10	56	879	30	303	41	407	5	60	2	479	1	3	134	2,129
11	43	560	21	215	32	301	8	97	1	1,300	1	2	105	2,474
12	43	554	28	320	42	426	5	61	1	39	3	6	119	1,403
1	45	559	22	240	43	365	8	97	0	0	0	0	118	1,261
2	56	957	23	238	39	320	5	51	0	0	0	0	123	1,566
3													0	0
計	547	8,549	281	2,896	429	4,126	51	581	7	1,905	17	46	1,315	18,074



	ホール		和室		集会室		調理室		館外		図書利用	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	人数	冊数
平成28年度	547	8,549	281	2,896	429	4,126	51	581	7	1,905	17	46
平成27年度	576	8,440	262	2,461	440	4,462	57	668	10	2,487	15	46
差	▲ 29	109	19	435	▲ 11	▲ 336	▲ 6	▲ 87	▲ 3	▲ 582	2	0
前年比	94.97%	101.29%	107.25%	117.68%	97.50%	92.47%	89.47%	86.98%	70.00%	76.60%	113.33%	100.00%

※各年度2月末現在

(2)平成29年度上中妻市民センター運営方針及び重点目標について

ア 平成29年度上中妻市民センター運営方針及び重点目標

※下線部分は平成28年度から変更したところ

平成29年度 上中妻市民センター運営方針及び重点目標（案）

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられるまちを形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

上中妻市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努め、さらには、東日本大震災での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

第1 地域コミュニティ活動の推進

1 自主的な地域コミュニティ活動の推進

地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決に向けた具体的な活動をするための指針となる地域コミュニティプランの実現に向けた取組みを進めるとともに、上中妻地区住民の会（以下「住民の会」という）を中心とした自主的な活動を支援する。

2 地域コミュニティ推進体制の充実・連携強化

(1) 町内会への加入促進

町内会への加入率の低下については、町内会のみならず、市・上中妻地区住民全体の課題として捉え、市、水戸市住みよいまちづくり推進協議会、住民の会や、住民の会を構成する各種団体等と連携し、町内会への参加意識や自治意識の高揚を図り、積極的な加入促進に努める。

(2) 地域リーダーづくりの推進

住民一人ひとりの参加促進により、新たな人材の発掘を行うとともに、地域コミュニティ活動に関連する研修会の実施等により、地域を支えるリーダーづくりの推進を図る。

(3) 地域コミュニティに関する制度や活動状況等の情報提供

地域コミュニティに関する制度や地域の活動状況を広く知らせることは、町内会への加入促進にもつながる。そのため、回覧板や広報みと、地区で発行している広報紙等を活用するほか、さらなる情報発信の強化に向けた検討を進める。

3 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの運営を推進するとともに、施設の利用者数や周辺の状態等を踏まえつつ、駐車場の有効な利用に努める。

4 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

第2 生涯学習活動の推進

1 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた、現代的課題を取り扱った学習機会の提供に努める。

また、内原中央公民館や各市民センターの一般教養講座・教室・クラブ等、みと好文カレッジの事業を総称した『みと弘道館大学』が市民に親しまれ、生涯学習が市民のライフスタイルに定着し生涯にわたって学び続けることができるような学習機会の提供及び施設との連携に努める。

(1) 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

(2) 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくために、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

また、事業実践集を活用しながら、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開するよう努める。

(3) 家庭教育学級（ふれあい学級）の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割がある。

これまでのふれあい学級の内容に加え、未就学児や小学校低学年を中心とする家庭教育の支援を強化し、家庭が本来果たすべき役割を見つめ直し、親の役割、子どもの心の理解、躰など家庭での教育について考え、学び合う家庭教育学級を開催する。

さらに、茨城県教育委員会が作成発行している「家庭教育ブック」等を活用し、小学校との共催により、就学時健康診断や入学説明会などの機会を捉えた家庭教育講演会を開

催し、家庭の教育力向上に努める。

2 学習の成果を活かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに活かせるよう支援し、地域内の人材の発掘・育成を行うとともに、地域の活性化や特色あるまちづくりにつながっていくよう環境づくりに努める。

(1) 地域資源の活用推進

地区内には、歴史的な資産や史跡をはじめとする文化施設、学校などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用に努める。

(2) 学習活動の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める（「ふれあいまつり」等）。

(3) 学習の成果を地域活動に活かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に活かすことは、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につながるよう人材の育成と活用に努める。

(4) 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で、学習の成果をどのように活かし、また、地域の中で、どれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営に努める。

3 学校、家庭、地域の連携の強化

学校、家庭、地域が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組めるシステムを構築し、地域社会全体の教育力の向上に努める。

市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能を十分発揮する。

(1) 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

学校、家庭、地域が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団との交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

(2) 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要

がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

イ 平成29年度において取り組むべき具体的事業

① (仮)定期講座連絡会の発足

他市民センターの多くは、定期講座を受講する方々が、生涯学習の理念を踏まえ、講座運営の円滑化、相互交流などを目的に「定期講座連絡会(センターによって名称は異なる)」を組織し、主な事業として、総会、研修・交流・親睦、学習成果発表などを行っている。

市民センターの適正運営及び適正利用を図るうえで、また「ふれあい祭り」などの学習成果発表の場などにおいて定期講座に対して協力を求めることがあり、全体の組織をもって取り組むことにより、さらに効果的なものとし、自主運営をさらに促進させることができると考えられる。

② 家庭教育学級事業の充実

県は、家庭教育をより充実させるため、今般、「茨城県家庭教育を支援するための条例」を制定、平成28年12月28日に施行された。

これを受け、市としても「平成29年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標」及び平成29年度予算要求において、家庭教育学級に関する取組みを重点化する方針を示している。

既に他市民センターにおいては、小学校や幼稚園と連携し「家庭教育学級」を実施し、地区によっては充実した活動が行われている。

上中妻市民センターにおいては上中妻小学校と連携し、就学時健診時に「子育て学習」として講演会を実施するのみで、そのほか目立った事業を行っていない状況にある。

平成29年度より上中妻市民センターと上中妻小学校(PTA)及び大塚ひのまる幼稚園との連携をさらに強化し、効果的かつ多様な学習プログラムに取り組んでいきたい。

③ 人材育成、地域事業等への参加促進

「第3次水戸市コミュニティ推進計画」においては、「住民自治の強化」のなかに「人材の発掘と育成」と位置付けられ、地域団体に活躍する人材育成を行ってきたが、内容としてはあくまで「団塊の世代の大量退職者」を地域活動に積極的な参加を促すものとしている。

上中妻地区においては、住民の会をはじめ各種団体において様々な研修事業等をおとした人材育成を推進しているところであるが、「上中妻市民センター運営方針及び重点目標」に位置づけている「地域リーダーづくりの推進」をさらに強化し、地域の人材が有機的、継続的に活動できる地域を目指す必要があると思われる。

退職された方々の地域活動への参加促進はもとより、現役世代における地域活動参加促進、を図るとともに、それを取り込む地域団体の意識醸成を支援していきたい。

(3)平成29年度上中妻市民センター事業計画(案)について

ア 平成29年度事業計画(案)

月	地域コミュニティ活動の支援	生涯学習の推進	
	住民の会・地区高齢者クラブ連 合会・各種団体との共催事業及 び支援	一般教養講座	定期講座
4月	・各種団体等総会 ・関係会議出席・団体活動支援		パソコン教室A パソコン教室B パソコン教室C 絵手紙クラブ 相撲甚句クラブ 歌謡クラブ 箏曲(すみれ)クラブ 箏曲(さくら)クラブ 囲碁クラブ ダンベルストレッチクラブ 手編みクラブ 陶芸クラブ 太極拳クラブ ピラティスクラブ ハワイアンフラダンスクラブ 茶道クラブ フラワーアレンジメントクラブ 絵画クラブ コーラスクラブ 生花クラブ 菓子づくりクラブ 俳句クラブ ヨーガクラブ 大塚卓友会クラブ 卓球クラブ 上中妻卓球クラブ 革細工クラブ ウクレレクラブ 郷土史研究クラブ スポーツ吹矢クラブ
5月	・社会人ソフトボール大会 ・西部地区ソフトボール大会	・成人講座【内容未定】	
6月	・郷土史移動学習 ・寿大学① ・寿大学②	・女性教養講座【内容未定】	
7月	・寿大学③ ・花壇コンクール ・お父さんソフトボール大会	・家庭教育学級【内容未定】	
8月		・サマースクール(書道・絵画)	
9月	・敬老事業	・女性教養講座移動学習【内容未定】	
10月	・市民運動会 ・高齢者クラブ秋季研修		
11月	・ふれあい祭り ・地域実態調査 ・高齢者スポーツ交流会 ・西部ブロック球技大会		
12月	・歩く会	・家庭教育学級【内容未定】	
1月		・成人講座(みそ作り教室)	
2月	・生涯学習講演会 ・地区防災訓練	・家庭教育学級【内容未定】	
3月			

イ 平成29年度定期講座

別添募集チラシ参照

【変更点】

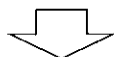
- ・菊づくりクラブについては、平成28年度をもって終了とする。
(理由)受講生の減少及び高齢化により、継続不可能との申し出があり、新たな学習ニーズを見込むことが困難であること。
- ・箏曲クラブについては、平成29年度より2クラブに分かれる。
(理由)受講生、特に初心者の増加により、中・上級との技術的なレベルに差が生じ、同一の枠内で同時に練習を行うことが困難となっているため、1クラブを増加する。
なお、これまで月2回であったものを初級と中・上級の各1回とするため、市民センター施設に影響はない。
- ・社交ダンスクラブについては、平成28年度をもって終了とする。
(理由)受講生減少傾向が顕著であり、新規受講生もここ数年皆無に等しい。この地域における学習ニーズに合致しておらず、定期講座として存続することが困難であると判断した。

【クラブへの移行状況】

下記「市民センター主催の教室・クラブについて」の考え方により、平成29年度より「教室」から「クラブ」へ、「クラブ」から「サークル」へ、それぞれの利点を伝えたいうえで発展、移行の意向を伺ったところ、変更があった上記の3クラブ以外は「現状のままを望む」との回答であった。

【上中妻市民センター定期講座の問題点の整理】

- 受講生が固定化しており、新年度募集人員がごく少数のものがある。
- にも拘らず、サークルへの移行が進んでおらず、他の市民センターと比して多くの定期講座を抱えている状況にある。



新たな学習ニーズに対応する講座の開発が進まない。
講座の種類によっては、受講生・クラブ員の学習効果が薄れ、また向上が望めない。
初心者が気軽に始められる環境とはいえないとの指摘。

「平成28年度版市民センター運営資料」抜粋

※市民センター主催の教室・クラブについて

市民センターの生涯学習事業

本市の市民センターの生涯学習事業は、おおむね、定期講座、一般教養講座、三世代交流事業、青少年事業、文化事業、体育事業等に区分されている。

ア 定期講座

1年間を通して開催する教室・クラブのことを連想してしまいがちだが、定期講座とは、住民の学習要求に応えるため、また、現代的課題の解決に向けた生涯学習活動の支援を目的に、文字どおり定期的に開催する講座であって、固有の内容を指すものではない。しかし、本市の場合、主に教室、クラブを指す。

(ア)教室の運営

- a 原則として初心者が対象。
- b 市民センターが講師を選任する。
- c 年間を通して部屋を確保する。
- d 講座は、運営審議会に諮り開設する。
- e 募集人員は、講師・施設を考慮し設定する。
- f 受講料は、講座が自主的に運営できる金額を設定する。(受講料に教材費は含まない)
- g 市民センター名で受講生募集要項を作り、一定区域内に配布する。
- h 定員を大きく下回った場合は、中止することもあり得る。
- i 講師謝礼金は受益者負担を原則とするが、不足が生じた場合は、公費で支出できる。
- j 受講生の自主運営を原則とし、受講生の中から代表者、会計担当等を選任し、教室の運営・受講料の徴収・講師謝礼金の支払い等を行う。
- k 会計の決算報告をする。
- l 市民センターは、助言指導にあたる。
- m 一定期間経過後は、自主的に運営する「クラブ」への移行が望ましい。

(イ)クラブの運営

- a 教室から移行した経験者が中心となり、初心者を加え経験者は指導的な立場となる運営を心かける。
- b クラブ員で講師を選任し、市民センターが依頼する。(講師なしでの活動可)
- c 年間を通して部屋を確保する。
- d 募集人員及び受講料は、クラブで決める。
- e 市民センター名で受講生募集要項を作り、一定区域内に配布する。
- f 講師謝礼金は、公費で賄うことはできない。
- g クラブ員の中から代表者、会計担当等を選任し自主運営を行う。
- h 会計の決算報告をする。
- i 一定期間クラブとして活動した、または、人数(概ね10人以下)が少なくなつて活動しているときは、「サークル」への移行することが望ましい。

【注】サークル・グループ活動

- ・共通の趣味や考えをもち、会員が自主的かつ主体的に活動する団体を言う。
- ・市民センターのクラブから移行した団体や一人の呼びかけに同調して集まった団体など、人数や活動形態も様々ある。

- ・市民センターを使用できない団体もある。それは、水戸市市民センター条例でいう使用の不許可事項に抵触する団体である。
- ・本市の場合、水戸市市民センター条例に抵触しない団体に対し、市民の公平性にかんがみ、月2回までの利用をお願いしている。

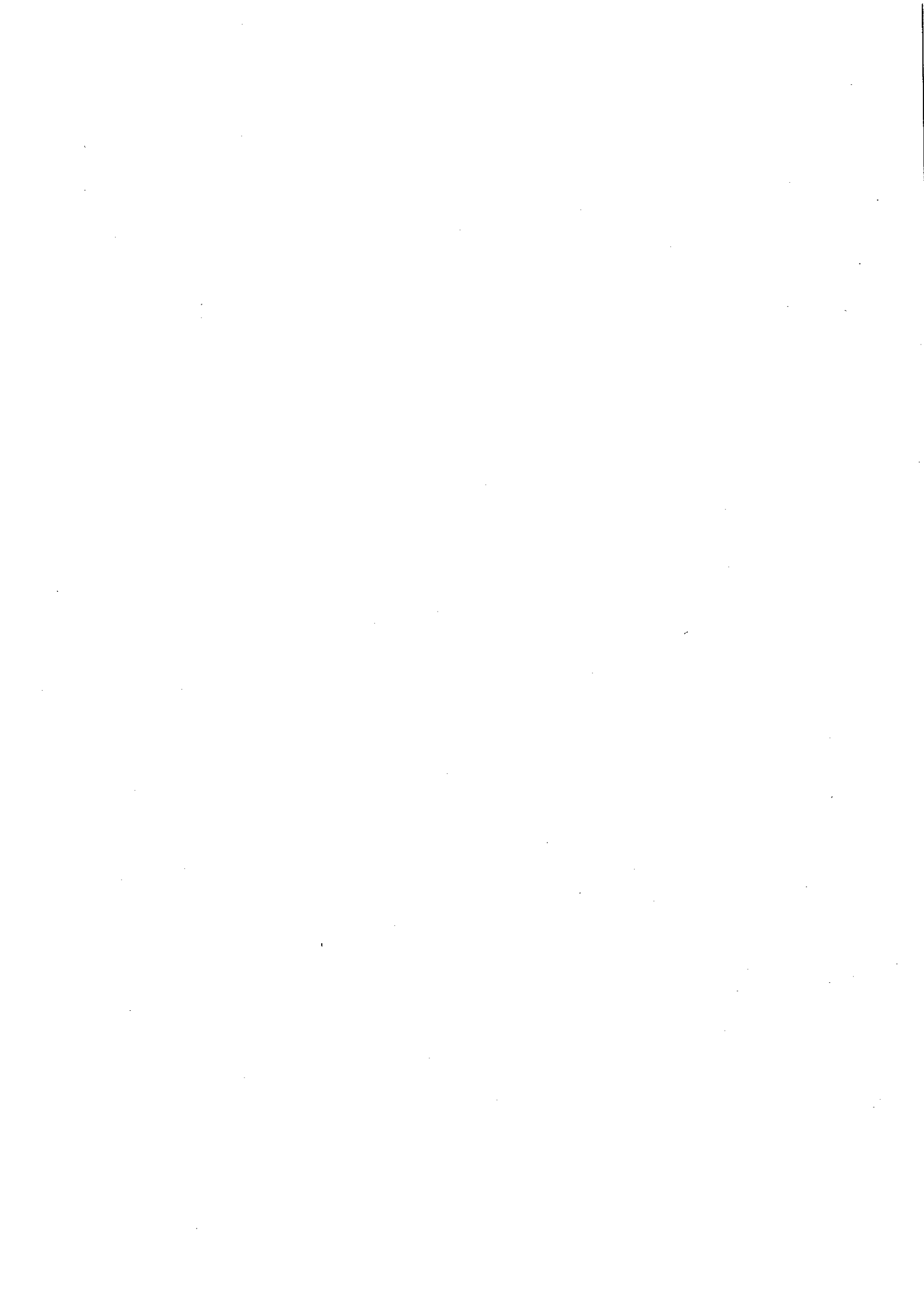
これは、より多くの方々に利用していただくために設けた申し合わせ事項である。
(平成15年度)

(4)その他

ア 市民センタートイレ改修工事について

イ 平成29年度の職員体制並びに予算について

ウ 「市民センターにおける社会教育機能の推進に関するワーキンググループ」について



平成 29 年度 上中妻市民センター

定期講座(教室・クラブ)受講生募集

(裏面の一覧をご覧ください)

【申込期間】平成 29 年 4 月 7 日 (金) から 4 月 17 日 (月) まで
午前 9 時から午後 5 時 (土曜日は正午まで)

【申込方法】裏面下「定期講座申込書」に必要事項を記入のうえ、上中妻市民センター窓口にお申込みください。

※お電話でのお申込みはできません。

※上中妻地区以外の方は、4 月 13 日 (木) 午前 9 時から受付開始とさせていただきます。

【注意事項】○先着順に受付し、募集人数になり次第締め切ります。また定員に満たない場合は、開講を見合わせる場合があります (中止になった場合のみ、申し込みをされた方に連絡いたします)。

○裏面の募集人数 1~2 名の講座 (パソコン C, 絵手紙, ピラティス, 菓子づくり, 俳句, ヨーガ, 大塚卓友会, 卓球, 上中妻卓球, ウクレレ) については、先着順ではなく、抽選によって受講生を決定します (4 月 12 日 (水) 午後 5 時までにお申し込みがあった方の中から抽選を行い、当選された方へご連絡いたします。)。なお、抽選後に募集人員に空きがある場合は、引き続き先着順でお申込みを受付します。

○受講人数が少ない場合は、会費が増額になる場合があります。

○途中で脱会や、ご自身の都合でお休みされた場合、会費の払い戻しはいたしません。

○教材費等は会費とは別に、自己負担となります。

○会費は、開講後にそれぞれの講座の会計担当の方へ納入してください。

○開催にあたっての事前の説明会や通知、連絡はあらかじめ行いませんので、第 1 回開催日には必ずご出席ください。

○市民センター行事や祝日などの関係で、開催日等が変更になる場合があります。

○市民センターの定期講座は、すべて自主運営になります。代表者や会計担当のほか、準備、片付け、掃除等の当番を決め、活動していただいております。

○毎年 11 月に行う「上中妻ふれあい祭り」での発表、運営にご協力いただきます。

○募集人数には、平成 28 年度からの継続者の方は含まれていません。



定期講座のほかにも

短期の一般教養講座がございます

今年度も、女性教養講座、成人講座、サマースクール (夏休み青少年講座)、郷土史講座、寿大学 (高齢者講座)、子育て講座を予定しております。詳しくは、回覧などでお知らせいたします。

絵本や児童図書から一般図書まで

図書の貸出をしています

利用時間 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

(土曜日は午後 0 時 30 分まで、

日曜日、祝日及び年末年始はお休みです)



【お問い合わせ先】

上中妻市民センター 電話 251-9402



教室

講座名	曜日	時間	会費 (円)	募集人数	第1回開催日	講師 (敬称略)	備考
パソコンA	第1・3(火)	18:00~20:00	年18,000 ネット代、経費を含む	7	5月2日	青木 伸晃	上級者 (インターネット、クラウド活用、ワード、エクセル活用)。WINDOWS8以上のPCを持参していただきます。
パソコンB	第2・4(火)	18:00~20:00	年18,000 ネット代、経費を含む	6	5月9日	榊 圭子	基礎・中級者 (インターネット活用、ワード、エクセル基本)。WINDOWS8以上のPCを持参していただきます。
パソコンC	第1・3(土)	10:00~12:00	年18,000 ネット代、経費を含む	1	5月6日	青木 伸晃 榊 圭子	基礎から学べます (インターネット、メール基本~活用)。WINDOWS8以上のPCを持参していただきます。

クラブ

絵手紙	第1・3(火)	10:00~12:00	年10,000 材料代別途	2	5月2日	岡村 静枝	童心に帰って楽しく花の絵を描いてみませんか。体験もできます。道具、ハガキも用意してあります。
パンづくり	第3(木)	9:30~13:00	年8,000 材料代含む	7	5月18日	鈴木 三智	美味しい手づくりパンを楽しく作りましょう。
相撲甚句	第2・4(土)	13:00~15:00	年12,000	4	5月13日	柴田 定義	相撲の伝承芸能 甚句の素晴らしさを一緒に味わってみませんか。
歌謡	第2・4(水)	10:00~12:00	年10,000	10	5月10日	金沢はるみ	基礎から楽しく学びましょう。
箏曲(生田流) [すみれ]	第4(土)	10:00~12:00	年5,000 教材費別途	3	5月27日	菊咲輝陽子	初めてお琴にふれる方から経験のある方も、その方に合わせて楽しくおけいこさせていただきます。
箏曲(生田流) [さくら]	第1(土)	10:00~12:00	年5,000 教材費別途	4	5月6日	菊華世裕子	古曲・新曲、どちらも楽しみながらおけいこします。ふれあい祭りの発表に向けて頑張りましょう。
囲碁	第1・3(土)	12:30~16:50	月250	7	5月6日	講師はおりません	男女問わず、いつでも入会歓迎。
ダンベル・ストレッチ	第2・4(金)	13:30~15:00	年9,000	10	5月12日	大平 郁子	やさしい先生の指導によるストレッチ、ダンベル体操で心も体もリフレッシュ。
手編み	第1・3(金)	10:00~12:00	年10,000 材料費別途	7	5月19日	北川 啓子	初心者の方も先生が親切に教えてくれます。
陶芸	第1・2(木)	10:00~15:00	年6,000	3	5月11日	講師はおりません	電動ロクロ・手びねり・タタラ等何でもチャレンジできます。
太極拳	第2・4(火)	13:30~15:30	年10,000	6	5月9日	五藤 昌子	身体が柔軟に、また足腰が丈夫になり転倒防止に役立ちます。
ピラティス	第1・3(金)	14:30~15:30	年8,000	1	5月19日	岡田 典子	体幹を鍛え、姿勢がよくなり、新陳代謝が上がります。(女性限定)
ハワイアンフラ	第2・4(火)	10:00~12:00	年10,000	5	5月9日	田代トシ子	フラと一緒に楽しみませんか。
茶道 (菓千家)	第1・2(木)	13:00~15:00	年20,000	5	5月11日	遠藤美佐子	お茶の飲み方を学び、おいしい抹茶をいただきます。
フラワーアレンジメント	第1・3(木)	19:00~20:00	年10,000 材料費別途	4	5月18日	泉 千春	男女問わず 歓迎です。
絵画(水彩)	第1・3(月)	10:00~12:00	年10,000	6	5月1日	兼川 良子	初心者の方大歓迎です。先生が一人ひとり丁寧に教えてくださいます。
コーラス	第1・3(金)	10:00~12:00	月700 楽譜代別途	7	5月12日	前島あけみ	やさしい先生の指導で楽しく歌いましょう。(女性限定)
生花 (池坊)	第2・4(水)	10:00~11:00	年10,000 花代別途	5	5月10日	大津 厚子	(お花たちと遊びましょう) 男女問わずに初心者の方でも、先生が丁寧に教えてくださいます。
菓子づくり	第3(火)	9:30~13:00	年6,000 材料費別途	1	5月16日	塚原 秩子	初心者歓迎です。お持ち帰りもあります。
俳句	第2・4(火)	13:30~16:00	年14,000	2	5月9日	長谷川 進	年間20回の句会を催行。五七五に読み、自己表現力を高めましょう。
ヨーガ	第2・4(月)	10:00~12:00	年8,000	1	5月8日	井口 裕美	やさしいストレッチと呼吸法で心身共にリラックス。(女性限定)
大塚卓友会 (卓球)	第2・4(月)	9:30~12:00	月1,000	2	5月8日	講師はおりません	技術向上を図り、楽しく練習し、レディース大会に出場しています。
卓球	第2・4(火)	10:00~12:00	年1,000	2	5月9日	講師はおりません	健康増進・仲間づくり。
上中妻卓球	第1・3(水)	9:30~12:00	年1,200	2	5月17日	講師はおりません	健康維持と技術向上を目指して、和気あいあいと。
革細工	第2・4(木)	10:00~12:00	年10,000 材料費別途	5	5月11日	栗原 理子	手作りの革の作品を楽しんで作りましょう。
ウクレレ	第2・4(月)	10:30~12:00	年13,000	1	5月8日	軍司 史代	日々を明るく過ごすツールとして基礎から楽しく学べます。
郷土史研究	第2(水)	13:30~16:00	年3,000	9	5月10日	講師を随時お招きします。	郷土の歴史、風土、伝統文化を楽しく学びながら親睦を深めます。
スポーツ吹矢	第2・4(土)	9:30~11:30	年5,000 教材費別途	4	5月13日	小林 尚子	楽しく、そして健康に…。

..... きりとり

平成29年度 上中妻市民センター 定期講座申込書

講座名	受講希望者氏名	住所	連絡先電話番号
	ふりがな		
	(性別 男・女)	(町内会名)	